

司法修習生「給費制」存続を

的場 その通りです。国民の安全を守るインフラとしては、医師や自衛官などが思い浮かびますが、研修医や防衛大の学生などに国が給料を支払って

的場 刑事や検察官の定員枠のせいもあり、現在修習生のうち9割が弁護士になるのですが、弁護士は社会正義と人権の防人(さきもり)として、社会のそれぞれの持ち場で国民の安全に奉仕する存在であり、国はこの部分に十分な訓練を受けた強力なプロフェッションが配置されていることが重要だと考えてきたからでしょう。ところが最近、弁護士は民間の自営業者なので年間100億円もの国費を使うのはいかがなものかの声が出て、給費制が危ぶまれているのであります。

原田 国は、国民に、社会の基本インフラを整備するのが当然であり、給費制もそれに該当するということなんです。

的場 刑事や検察官の定員枠のせいもあり、現在修習生のうち9割が弁護士になるのですが、弁護士は社会正義と人権の防人(さきもり)として、社会のそれぞれの持ち場で国民の安全に奉仕する存在であり、国はこの部分に十分な訓練を受けた強力なプロフェッションが配置されていることが重要だと考えてきたからでしょう。ところが最近、弁護士は民間の自営業者なので年間100億円もの国費を使うのはいかがなものかの声が出て、給費制が危ぶまれているのであります。

原田 まさに法曹界の未来を担う大切な「卵」を育てる給費制と聞いていますが、国費から給与を支払ってまで修習生を育成する理由は何とお考えですか。

的場 刑事や検察官の定員枠のせいもあり、現在修習生のうち9割が弁護士になるのですが、弁護士は社会正義と人権の防人(さきもり)として、社会のそれぞれの持ち場で国民の安全に奉仕する存在であり、国はこの部分に十分な訓練を受けた強力なプロフェッションが配置されていることが重要だと考えてきたからでしょう。ところが最近、弁護士は民間の自営業者なので年間100億円もの国費を使うのはいかがなものかの声が出て、給費制が危ぶまれているのであります。

原田 現在、司法修習生の給費制を続けるか否かが法曹養成フォーラムで検討されています。給費制の維持に向け、岡山弁護士会は早くから問題提起をしてきた経緯があります。核心に触れる前に、まずは司法修習生とはどのような存在か、改めて説明ください。

原田 現在、司法修習生の給費制を続けるか否かが法曹養成フォーラムで検討されています。給費制の維持に向け、岡山弁護士会は早くから問題提起をしてきた経緯があります。核心に触れる前に、まずは司法修習生とはどのような存在か、改めて説明ください。

的場真介岡山弁護士会長に聞く

「受益者は国民」「法曹人材養成は“国益に値”と



■的場の場 真介(まことば・しんすけ) 岡山市生まれ。京都大学法学部を卒業後、1984(昭和59)年に弁護士登録。今年4月、約300人の弁護士が所属する岡山弁護士会の会長に就任

「お金がないと就けぬ仕事に?」

的場 給費制は国民に言う権利について考えますか。

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 給費制は国民に言う権利について考えますか。

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

本来あるべき理念とは

原田 最後に、法曹養成フォーラムも含めた最近の風潮が、給費制の廃止が存続かの二者択一ばかり強調しているような気がする。言い換えれば国費の節約か否かと、肝心な理念、哲学が欠けた論議になっている。国益ならば公費がつき込まれて

的場 ここが大きなポイントですが、労働基準法(以下労基法)の第9条に抵触するのではないかと。例えば、民間企業が新人社員に「研修期間中の生活資金を無利子で貸すから入社後

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

律家に育て上げねはなりません。ひいては、それが今後の日本社会に必ずやお役に立つと、繰り返して強調したい。この先、50年、いや100年、影響を及ぼす課題なので総力を挙げて存続を訴えていきます。

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法



的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

的場 無士化した日本を再建するため国は乏しい財政の中から給費制で法曹の人材養成を始めた。以来続く給費制なのですが、信頼性の高い弁護士

当然なのだから、その辺をもう一度考えたいという必要を感じますが。

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法

的場 司法試験の合格者は誰かには法の知識はありますが、倫理観や使命感はほぼ皆無だ。そして信託、入札を修習生の間にたたき込ませ、立派な法